



第2回 とっとり 農福連携 コンテスト& シンポジウム

鳥取発!
農福連携!



参加者募集
入場無料

入退出自由
どなたでも参加可能です

ノウフクの日

2024.11/29 [金]

コンテスト 10:00 ~ 12:00

シンポジウム 13:30 ~ 15:30

会場：とりぎん文化会館 第2会議室 鳥取市尚徳町101-5

鳥取の皆さまに農福連携の今を「聞いて・知って・行動して欲しくて」
農福連携コンテスト&シンポジウムを同時開催。申込は不要です。お気軽にお越し下さい。

【第1部】 コンテスト

鳥取県内の就労継続支援A型・B型事業所の皆さまがこれまでの取り組みや今後の事業プランやアイデアを発表！オーディエンスとしてコンテストを一緒に盛り上げて下さい！

【第2部】 シンポジウム

鹿児島県からは人と人をどのようにつなげておられるのか、群馬県からは農業だけでなく、どのように高い工賃を出し続けておられるのか、また、滋賀県からは地域と福祉を愛し、全国に農福連携事業を広げておられる伝道師？お二人からお話をいただきます。私たちがどう関わることで、福祉事業所は変わるのか、地域は変わるのか。農業だけでこんなに稼げるのか。仕組みなのか、裏技なのか。どうしたら、こんなにたくさんの人たちをつなげられるのか！どうしてできたのか...etc、四人“それぞれ”の取り組みが皆さんの考えるきっかけになれば嬉しいです。

① 活動内容紹介

② パネルディスカッション：農福連携の広がり ～人をつなぎ地域をつくる“それぞれ”の取り組み～

■ パネリスト：社会福祉法人ゆずりは会 菜の花 施設長
小淵 久徳氏 (群馬県)

農業経験者は1人もいない中、開所6年(就労継続支援B型事業所)で作付規模・売上が4倍。令和4年度の工賃実績76,221円。全国の農福連携のリーディングモデルとなることを目指し活動。



■ パネリスト：NPO法人縁活 代表
杉田 健一氏 (滋賀県)

自社農場(自然栽培を含む)、農産加工場、カフェ等、農業と食を軸に障がい者就労支援(就労継続支援B型事業所)等に取り組む。2023年、山間部の古民家を再生し、地域にひらく福祉拠点「あるきだす」をオープン。



■ パネリスト：NPO法人たがやす理事
天野 雄一郎氏 (鹿児島県)

大隅半島ノウフクコンソーシアム 事務局長。ノウトク(農福連携特例子会社連絡会)顧問。ノウフクJAS検査員、農林水産省認定農福連携技術支援者。社会全体で農福連携を普及していくことを目指し活動。



■ パネリスト：NPO法人HUB's 代表
林 正剛氏 (滋賀県)

都市農地活用保全アドバイザー。全国各地で農業と福祉の課題をマッチングさせ地域活性となる取り組みをコーディネート。農業分野における障がい者の仕事創出など農福連携にかかわるコンサルティングが専門。



事務局

特定非営利活動法人 鳥取県障がい者就労事業振興センター 〒683-0054 鳥取県米子市鞆町1丁目160
TEL: 0859-31-1015 FAX: 0859-31-1035 Mail: info@sinko-tori.com 担当: 福井・赤井・福本